

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS

SUMMER ART SCHOOL 2025

京都芸大サマーアートスクール

実技 / 講義 講座案内

本講座は、京都市立芸術大学美術学部が長い歴史の中で蓄積してきた芸術教育の知識や技術を多くの皆様に広く提供するため開講するものです。

現在設置されている美術学部の専攻から、実技・講義とも多彩な内容の6講座を予定し、本学の教員や非常勤講師、大学院の学生などが直接指導します。

京都芸大の授業を体験できるこの機会に、皆様のご参加をお待ちしております。

開催
期間

2025 年 8 月 4 日 (月) ~ 8 月 8 日 (金)

会場

京都市立芸術大学 京都市下京区下之町 57-1

2025年度から
申込方法が
変わります！

〈期間内先着順〉 受講料決済完了時に受講確定！

2025 年 7 月 1 日 (火) より募集開始！

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts



参加方法

募集
期間

2025年 7月1日(火)10:00～
7月9日(水)17:00

先着順
受付

受講料の
決済完了時に
受講確定

各講座の内容は、本紙 または 本学ウェブサイト内の講座案内にてご確認ください。

▼ サマーアートスクール 2025 案内 (ウェブサイト)

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/sas2025/>

以下の手順に沿ってお手続きをお願いします。

Step 1 受講する講座を選択

★チケット販売システムを使用している都合上「チケットを選ぶ」「チケットの決定」などの表現がありますが、今回チケット形式での発行物はありません。

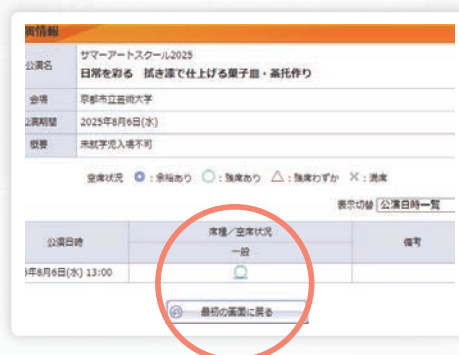
- ① 本学ウェブサイトの「チケット案内」ページから、申込ページ(外部サイト)へ移動します。

<https://www.kcua.ac.jp/ticket/>

◀ この URL から応募フォームのページに移ります。

- ② 希望する講座の「購入」ボタンを押します。

現れた画面の「席種／空席状況」の下の「○」をクリックして次の画面に進みます。



- ③ 予約枚数(受講を申し込む人数)を選択し、「チケットの決定」を選択します。



Step 2 受講料の支払方法を選択

- 支払いは「クレジットカード (JCB、VISA、master card、american express)」または「セブン-イレブン 窓口支払い (現金 または nanaco)」となります。
- 「セブン-イレブン窓口支払い」を選択した場合、1 申込 (1 講座) ごとに 189 円の手数料が発生します。また申込日から 5 日以内に支払を完了しない場合は申込が無効となりますのでご注意ください。

Step 3 受講者情報を入力

① 「お客様情報」「送付先情報」「来場者情報」を入力します。

★ クレジットカード情報はカード決済を選択された場合のみ表示されます。

- 複数名でお申込みの場合、「お客様情報」「送付先情報」には代表者様（支払者）の情報をご入力ください。
- 「来場者情報」には、他の参加者名（複数申込の場合）や年齢（受講対象年齢枠がある講座を希望されている場合）をご入力ください。
- 小学生のお子様を受講される場合は、保護者様 1 名のご同伴をお願いいたします。作品 1 点をお子様と一緒に制作される場合は、同伴の方の受講料は不要です。（作品をそれぞれ制作される場合は、1 名ずつお申込みいただく必要があります。）

② 利用規約に同意します。

③ 予約内容・支払内容を確認し、「予約する」を押します。

④ 確定します。

- 受講料の決済完了をもって受講確定となります。

支払完了後のキャンセルによる受講料の払戻しは、いかなる場合も受け付けません。予めご了承ください。お申込みいただきますようお願いいたします。

手続完了後…

① お申込と受講料入金確認を完了しましたら、御登録のメールアドレス宛に手続が完了した旨お知らせいたします。

- 「kcu_ticket@e-get.jp」からのメールを受信できるよう、設定をお願いいたします。メールが届かない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。

② 7月17日以後に、受講講座についての最終案内および受講証を郵送します。

＊受講料をお支払い済みで上記の案内一式が届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

- 各講座とも、応募数が定員に達した時点で受付を終了します。
- 申込数が最少催行人数に満たない場合は、開講を中止することがあります。
- 販売終了後に定員数に猶予がある場合は、チケットの販売を再開することがあります。（販売期間中であれば、特に通知は行いません。）
- 都合により予定する開催内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。
- 異常気象やその他の理由により実施が難しいと判断した場合は、本講座の開催を中止し、受講料は返金いたします。（振替日程による実施はいたしません）

講座内容とスケジュール

- ・開催会場はすべて本学構内です。
- ・受講対象を設定している講座があります。
(申込時に、必要情報としてご年齢をお伺いする場合があります。)
- ・実施予定が重複している講座があります。複数の講座へ御申込の際には日程や時間帯にご注意ください。

8月4日 月

1

10:30～17:00

芸術学講座

日本絵画における
基礎技術とは何か

2

〈2日間〉

各日 10:00～16:00

日本絵画講座

伝統日本絵画技法
紙^し本^{ほん}画^がに親しむ

8月5日 火

3

10:00～17:00

日本画講座

京都芸大の日本画
「うつし」の愉しみ

8月6日 水

4

13:00～17:00

漆工講座

日常を彩る
拭き漆で仕上げる
菓子皿・茶托作り

8月7日 木

5

13:00～16:00

リベラル・アーツ講座

アートと言葉と、
ときどき散歩

8月8日 金

6

10:00～15:00

芸術学講座

東洋絵画の見方
－文人画を中心に－



芸術学講座

日本絵画における 基礎技術とは何か

講義 1日(6.5時間)

対象 経験不問

2025年 8月4日(月)
10:30~17:00 (昼休憩1時間を含む)

講師： 田島 達也 総合芸術学専攻教授
〈運筆体験指導〉
林 静佳 大学院美術研究科博士(後期)課程
美術専攻 保存修復領域 在籍

定員： 20名(最少催行人数 10名)

受講料： 2,500円(材料費・資料代込)

持ち物： 筆記用具
※ 運筆体験に使用する画材(筆・墨・紙)は
講座で準備いたします。



▲ 幸野樸嶺《椿》(京都市立芸術大学芸術資料館蔵)

今日の芸術大学の入試で鉛筆デッサンを必須とするのは、それが絵画の基礎と考えられているからです。では鉛筆デッサンがなかった時代、日本では何が絵画の基礎として習われていたのでしょうか？本講座では、絵画観の変化が絵画の本質の捉え方や技術面に及ぼす影響について、本学所蔵の明治以来の運筆、模写、写生の資料を用いて考えます。また、実際に運筆の体験もしていただきます。



日本絵画講座

伝統日本絵画技法 紙本画に親しむ

実技+講義 2日(計10時間)

対象 経験不問

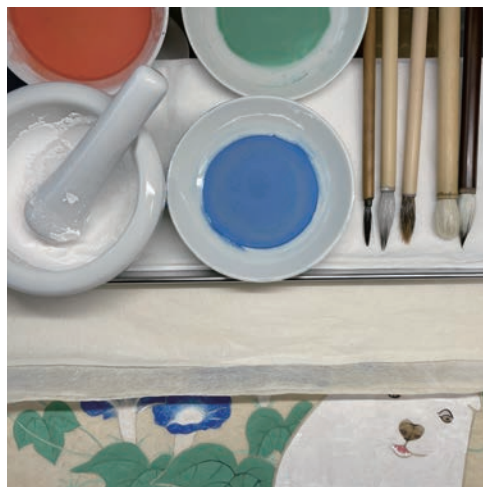
2025年 8月4日(月)~8月5日(火)
各日 10:00~16:00 (昼休憩1時間を含む)

講師： 宇野 茂男 保存修復専攻教授 他

定員： 30名(最少催行人数 10名)

受講料： 10,000円(材料費・資料代込)

持ち物： 筆記用具、墨、硯、筆(線用・彩色用)、
筆洗、ぞうきん、小皿
作業に支障のない服装(エプロンなど)
※ その他の材料・道具は講座で準備いたします。



日本絵画の伝統素材と表現を学ぶことを目的とした本講座では、今回は円山応挙作「仔犬図」を題材に、紙本彩色の際の天然岩絵具・胡粉等の特徴や使用方法について学びます。伝統日本絵画材料について講義もします。日本絵画の魅力を体験しましょう。



日本画講座

京都芸大の日本画 「うつし」の愉しみ

実技 1 日 (6 時間)

対象 経験不問
ただし高校生以上

2025年 8月5日(火)
10:00~17:00 (昼休憩 1 時間を含む)

講師: 正垣 雅子 日本画専攻准教授 他

定員: 20 名 (最少催行人数 10 名)

受講料: 5,000 円 (材料費・資料代込)

持ち物: 筆記用具、作業着 (エプロン等)、面相筆など日本画用筆 (お持ちの方はご持参ください)

※ 使用する画材は、講座で準備いたします。



絵画学習方法の一つである模写は、美術作品の魅力を見出すことを大切にします。

本講座では、本学日本画教員であった林司馬 (1906 -1985) の古美術への関心と「うつし」を学びます。



漆工講座

日常を彩る 拭き漆で仕上げる 菓子皿・茶托作り

実技 1 日 (4 時間)

対象 経験不問
ただし小学3年生以上

※ 小学生は保護者同伴での
ご参加をお願いいたします。

2025年 8月6日(水) 13:00~17:00

講師: 大矢 一成 漆工専攻准教授
栗本 夏樹 漆工専攻教授
安井 友幸 漆工専攻教授
笹井 史恵 漆工専攻教授

定員: 15 名 (最少催行人数 10 名)

受講料: 8,000 円 (材料費込)

持ち物: 長袖で簡単に脱ぎ着できる作業用の服 (かっぱ着、スモック、腕カバー、エプロンなど)・新聞紙 (あれば朝刊 1 日分程度)・筆記用具 (鉛筆、消しゴム)・ティッシュペーパー 1 箱・紙箱 1 個 (作品持ち帰り用/約 20cm x 20cm x 10cm 程度)

普段使いやアウトドア、お客様と楽しむティータイムを彩る素敵なアイテムを作りましょう。

木製の菓子皿 (直径約 15cm) 茶托 (直径約 10cm) を紙ヤスリで磨いて丸みをつけ、生漆や色漆で拭き漆を施して、木目と漆の色味を楽しむ器を作ります。



※ 制作するもの (「菓子皿 2 枚」か「菓子皿 1 枚 + 茶托 2 枚」の組み合わせ) は、当日にお選びいただきます。

※ 持ち物以外の、使用する材料・道具類は 講座で準備いたします。

※ 本漆を使用しますので、稀にかぶれる可能性がございます。ご了承の上ご参加ください。



リベラル・アーツ講座

アートと言葉と、 ときどき散歩

2025年 **8月7日(木)** 13:00~16:00

講 師： **戸澤 幸作** 共通教育(哲学)講師
堀田 千絵 共通教育(心理学)准教授
吉岡 尚孝 関西福祉科学大学准教授
 本学非常勤講師

定 員： **30** 名 (最少催行人数 **10** 名)

受講料： **500** 円 (材料費・資料代込)

※ 必要なものは講座で準備いたします。



言葉、イメージ、感覚を巡る対話形式の参加型ワークショップを通して、芸術、哲学、心理学、教育学を横断する自由な思考の旅に出かけましょう！ 小難しい知識や専門的な技術は一切必要ありません。この講座を通して、本学の「リベラル・アーツ」＝「自由に生きるための技芸」という理念に基づき、広い意味でのアートを試みます。皆さんのご参加、お待ちしております！

講 義 **1** 日 (3 時間)

対 象 経験不問
(子どもから大人まで、どなたでも可)



芸術学講座

東洋絵画の見方 —文人画を中心に—

2025年 **8月8日(金)**
10:00~15:00 (昼休憩 1 時間を含む)

講 師： **竹浪 遠** 総合芸術学専攻教授

定 員： **25** 名 (最少催行人数 **10** 名)

受講料： **2,000** 円

持ち物： 筆記用具 (鉛筆もご用意ください)

東洋絵画の特徴的な分野である文人画を鑑賞する際の基礎知識やポイントを、中国絵画を中心に紹介します。実際の絵画作品や資料も閲覧予定です。

講 義 **1** 日 (4 時間)

対 象 経験不問



▲ 清・周荃《秋溪漁隱図》部分
(京都市立芸術大学芸術資料館蔵)

主 催 京都市立芸術大学

問 合 せ 先 京都市立芸術大学事務局 共創テラス・連携推進課

TEL: 075-585-2006 (平日午前8時30分～午後5時15分)

E-mail: summer-art@kcua.ac.jp (サマーアーツスクール専用)

サマーアーツスクール2025 案内ウェブサイト

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/sas2025/>

会場

京都市立芸術大学

京都市下京区下之町 57-1

- ・地下鉄烏丸線、JR 各線、近鉄京都線「京都」駅下車 徒歩6分
- ・京阪電車「七条」駅下車 徒歩10分
- ・市バス4・7・16・81・205・南5号系統「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

